



辻 史子

公明党田原市議員



今後の通学路の安全対策に向けた取り組みは

9月末までに対策必要箇所を抽出し、10月末までに対策案を検討・作成する予定

気象防災アドバイザーの活用による地域防災力の向上について

問 地域の気象に詳しい名古屋地方気象台と本市の連携状況は。

答 毎年、気象台長と市長とで「顔の見える関係」を構築しているほか、三河地域などに配置される「あなたの町の予報官」との市町村ホットラインを構築し、防災対応に役立てている。

問 本市の防災上の課題を解決する上で、気象防災アドバイザーの活用ができないか。

答 職員の人材育成、防災カレッジや防災講座での活用が考えられるため、活用の方法を検討していきたい。

通学路の安全対策と飲酒運転根絶に向けた取り組みについて

問 千葉県八街市の事故を受けて、今後の通学路の安全対策に向けた取り組みは。

答 現在、関係機関で組織する「田原市通学路交通安全推進協議会」で、合同点検作業を進めている。9月末までに対策必要箇所を抽出し、10月末までに対策案を検討・作成する予定である。

問 安心・安全な通学環境のため、この事故を契機とした飲酒運転根絶に向けての今後の取り組みの考えは。

答 警察との連携を密にして情報交換や分析を行い、警察の取り締まりなどと併せた効果的な啓発や、関係諸団体の協力を得ながら、飲酒運転根絶を目指す。



- P 8 長神 隆士 豪雨災害に備えた取り組みについて
- P 9 辻 史子 気象防災アドバイザーの活用による地域防災力の向上について
通学路の安全対策と飲酒運転根絶に向けた取り組みについて
- P 10 鈴木 和基 自転車活用推進による地域活性化について
- P 10 小川 貴夫 コロナ禍における地域活性化に向けた取り組みについて
高齢者の外出支援について
- P 11 中神 靖典 教育環境の充実について
- P 12 内藤喜久枝 かかりつけ医等の推進について
- P 12 岡本 禎稔 地域の公園の在り方について
- P 13 廣中 清介 田原市街地活性化の取り組みについて
- P 14 岡本 重明 まちづくりについて